

フルートコンサート（音楽部会 田中里奈）

開催日：10月23日（日）14:00～

7名のスタッフさんとピアニストの武久さんに支えられてフルートコンサートを開催いたしました。前半はクラシック音楽、後半は映画音楽やタンゴ、ジャズといったジャンルを問わないプログラムを組み、演奏の合間には曲の解説や、フルートについてお話を織り込みながら進行させていただきました。皆さん楽しげに聴いていただけてとてもうれしかったです。今回、アンケートも行ってみました。質問の中に「今回の演奏曲のなかで気に入った曲がありましたら…」と尋ねたところ、いろんな曲名を書いていただいた中に、クラシックのフルートの作品名を書いていただけていたことに驚いたと同時に、とてもうれしかったです。いろんな曲がある中でこの作品名を書いていただけたことは私にとってとても励みになりました。最後になりましたが、この日を迎えるにあたって応援していただいた皆様心から感謝いたします。ありがとうございました。



子供のための クリスマス・パーティー

開催日：12月23日（金）祝日

参加者と一緒にクリスマスソングを歌ったり、ゲームを楽しみました。ゲストの玉名中学校のアンサンブルや玉名商工会議所のゴスペル(SUN・酒・こんごう)の出演で開場は盛り上がり楽しい時間を過ごしました。(吉永みさ)



北稜高生が協力！ 裏川水際緑地公園に手づくりろうそくを灯す

商店会イベント部会の「たかせ おもてなし灯り月間」にあわせて11月25日から27日まで、北稜高校商業科、情報処理科3年生のグループが制作した廃油ろうそくを約1,000個、裏川水際緑地公園に灯しました。このグループは商業を研究テーマとして、6月には高瀬蔵多目的ホールで「高校生デパート若蔵 WAKAKURA」にも取り組んでいます。今回は、廃油を再利用したろうそくと、ペットボトルを活用した照明器具で、エコロジーをテーマに商店街活性化への取組に協力していただきました。制作には約1ヶ月を要しているとのことでした。ろうそくの灯りと、裏川の水面に映り込んだ灯りとがゆらぎ、幻想的な雰囲気を醸し出していました。この場をおかりしまして、改めて指導教諭の山富先生と生徒さんたちにお礼申し上げます



全国都市再生モデル調査 第1回実行委員会開催（まちなか住宅研究会：独立部会）

国の全国都市再生モデル調査に選定された「循環型社会と高齢社会におけるまちなか住宅供給システムの調査」第1回実行委員会を、12月22日開催しました。地元住民、行政、専門家、学識経験者など31名で構成される実行委員会では、事業概要の説明と意見交換が行われました。試験的に住んでみるなどの提案もあり、今後は実証事業も視野に入れて、詳細に検討していく予定です。

あけましておめでとうございます。本年も高瀬蔵をよろしくお願い致します。

新年あけましておめでとうございます

NPO法人高瀬蔵
理事長 片山敬子



昨年4月高瀬蔵がオープンしまして、約8ヶ月が経ちました。新聞・テレビなどの報道により、九州各県に紹介されたお陰で各地よりの来館者があり大変喜んでます。特に、5月・6月は「高瀬裏川花しょうぶまつり」と重なり、その相乗効果もありました。



こけら落し・佐々木典子コンサート
(終了後レセプション)



荒玉地域窯元振興会窯元展



高校生デパート「若蔵 WAKALURA」

テナントの食事処はてんてこ舞いの大忙し。多目的ホールも空くことなくイベントが目白押しでした。夏場は猛暑でしたが、蔵の中はひんやり涼しく快適で、多岐にわたりホール使用ができ、貸しホール事業も定着しつつあるように感じています。

受付業務は現在3名でローテーションを組んで来客の対応に当たり、蔵内の掃除も週3日はシルバー人材センターに依頼し毎月第1日曜日はNPO法人会員で行い、来館者の方たちに気持ちよく利用して頂ける様に心がけています。

運営は4部会（音楽部会・文花部会・まちづくり推進部会・商店会イベント部会）で各々企画されたものを毎月行われる企画運営会議で検討し、実施されています。イベント情報はホームページやチラシ（玉名市内）で皆様にお知らせしていますので、ご覧下さい。

尚、ご意見・ご要望などに対しては、関係者で話し合いながらより良い運営に努めていきたいと思っておりますので、今後とも何卒よろしくお願い致します。



毎月第一日曜日の一斉清掃



日本の歌コンサート



蔵談議



高瀬夜啼

蔵や町家の魅力を語った蔵談議！ (まちづくり推進部会 神永和典)

県内に残る江戸後期から明治時代の蔵、町家を核にした地域づくりに取り組む人たちが集まったイベント『蔵談議』を11月27日に開催しました。コーディネーターには榎本健次先生をお招きし、高瀬蔵をはじめ、風の館塩屋（宇城市）、ギャラリー蔵（三加和町）、来民文庫（山鹿市）、天聴の蔵（山鹿市）が参加。それぞれが蔵や町家を活用するまでの経緯や活動内容などを紹介した後、『蔵や町家の魅力発見！』をテーマにパネルディスカッションを行ないました。

初めての試みとあって、どのような内容になるのか不安でしたが、各パネリストの積極的な発言や裏話に、会場は大いに盛り上がりしました。

お客様からは、『温故知新よき文化を高めていくために、互いに知恵を出し合ってがんばりたい』『高瀬の町家再生のために大変参考になった』などの感想が寄せられ好評でした。今後も各団体とは連絡を取りながら交流を深め、第2回目以降の開催につなげていきたいと思います。またお互いのイベント情報を掲示するなど具体的なアクションによってネットワーク化を図っていききたいと思います。



歓迎のアトラクションで華やかに開幕



活発な意見交換の『談議』の模様



郷土料理を囲んでの『交流会』



試作！『高瀬おみやげセット』（手作りの竹カゴ・高瀬飴・松の雪・黒巻・きみチョコ）パネリストの方に贈呈されました。



11月9日（土）、当会員大林さんと高瀬のご婦人の協力により、高瀬マイスター倶楽部「秋の郷土料理を味わう」が催されました。今回は、巻き寿司、のっぺ汁、酢物を中心に6品が、ところ狭しとテーブルに並べられ、参加者は、郷土の味に心温め、箸を進めていました。参加された方からは「心のふるさとに帰った気持ちになりました。」「一つ一つ手づくりの味が伝わりました」等の感想をいただき、充実した一日となりました。(文化部会 松浦勝政)



第6夜（11月28日）は工藤陽孝氏の「性格と血液型」～人間色々人さまざま。日本人の血液型と性格の特徴、血液型をよく知る事は、人間関係にプラスになるとのお話。とても参考になった。第7夜（11月25日）は坂田一成氏の「猿田彦神」～天孫降臨の水先案内人がなぜ村の社に。猿田彦神とは農業の神様、道しるべの神様、天狗の化身との一説もあり、日本全国の神社に石碑が点在する。とのお話。参加者からは、「非常に勉強になった、今後の生活に役に立ちそうだ。」との感想が出ました。今後の、「高瀬夜新」に足を運んでみてはいかがでしょうか。(文化部会 松浦勝政)



11月11日（日）菊水堂の山崎講師による「春夏秋冬の和洋菓子教室」が実施された。今回のメニューはクリスマスケーキ、クリスマスを目前に控え、季節がらピッタリのメニューとなった。レシピによる説明と山崎さんの実演及び、体験を通してケーキ作りのコツと楽しさを参加者は学ばれた。参加者からは「色々なコツをお聞きする事が出来、とても勉強になりました。」「今日の事を参考に、家で手づくりのケーキを作りたいと思います。」の感想が出て、蔵の中は甘い香りで一杯となりました。(文化部会 松浦勝政)

11月26日（土）今期で4回目となるお茶のおいしい入れ方教室が柳屋茶舗・猿渡さんと日本茶インストラクター協会熊本支部の協力により開催されました。講座の参加者は33名、テーマはおいしいお茶の入れ方と言う事で、お茶の歴史から種類お茶の効能、煎茶、ほうじ茶のおいしい入れ方をテキストと実技を交えて分かりやすく講義いただきました。他にも、お湯の温度による味の違いや各産地のお茶の違いを実際に淹れてみて皆さんに楽しんでいただきました。講座の最後には抹茶を主体にした2種類のお菓子が登場して、入りたてのお茶といっしょに楽しみ、参加者からは『大変楽しい時間が過ごせました』『お茶の奥深さを感じました。』等の感想があり、有意義なひと時を蔵で満喫できた一日ではなかったかと思います。また、5回目の教室を2月25日に開催していただきますので、皆様の御参加をお待ちしております。(文化部会 松浦勝政)



釣り談議 (商店会イベント部会 原久敏)

ビデオ『ダゴチン王』でお馴染みの九州掛り釣り界では第一人者である秋吉信武名人をお招きして11月18日、ダゴチン釣りの魅力を語る講演会に約40名の参加が耳を傾けられました。温厚ながらも長年の経験から導き出された鋭いテクニック等を詳しく解説。竿で実演しながら具体的に釣り方を紹介された他、話は道具や餌などまでに及びました。質問を受けた後、名人が持参された職人技ともいえるロッドや写真の数々、雑誌に掲載された記事などを囲んで終始和やかな雰囲気のまま講演会は終了しました。初対面の方々がすぐに打ち解け合うことが出来るのが釣りの魅力だと、改めて再確認しました。



高瀬、昔なつかし酒徳利展&窯元展 ビエントディナーコンサート

(商店会イベント部会 吉田征史)

幕末、昭和初期の高瀬やその周辺に眠った徳利の数々の展示や試飲即売会を酒造メ-カ-や地元酒店の協力のもと12月1日から4日間に渡って高瀬蔵で行われました。期間中は、ふもと窯一門による窯元展や最終日には熊本は阿蘇を拠点に活躍中のビエントによる感動的なディナー-コンサート(初のみ...)で幕を閉じました。コンサート来場者プレゼント用のぐい飲みを頂いた約80名の方々も終始喜んでいらっしゃいました。

